

地区図書館だより

12月号

編集
発行

・西部地区図書館 〒084-0907 釧路市鳥取北 8-3-10 / 電話 0154-53-3499
 ・東部地区図書館 〒085-0803 釧路市益浦 1-20-20 / 電話 0154-91-0604
 ・中部地区図書館 〒085-0062 釧路市愛国 191-5511 / 電話 0154-38-5499
 開館時間 9:30 ~ 19:30



蔵書検索

重要!

臨時休館のお知らせ

中部地区図書館は、特別資料整理日（登録されている本が棚にあるかを確認する蔵書点検作業）のため、**臨時休館があります**。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。



中部地区図書館休館
12月 5日(火)~ 9日(土)

年末年始のお知らせ

休館日

年末年始のお休みは **12月29日(金)~1月3日(水)** までです。
(12月22日(金)は資料整理日のためお休み)

年内最終日 **12月28日(木)の閉館時間は 17:00** となっております。
また、新年初日の1月4日(木)は、通常通り9:30~19:30の開館です。



福BOOK

開けてみるまでどんな本が入っているか分からない、福BOOKの貸出を行います！ぜひご利用ください。

貸出場所：西部地区図書館・東部地区図書館・中部地区図書館
開催期間：2024年1月4日(木)~なくなり次第終了



特集・催し

- 西部地区図書館 「ぼかぼかえほん」 「警察小説特集」
3地区館合同展示『日本語って面白い「本のなかのHAKU」~白・掃・博~』
【おはなし会】毎週 水曜日 15:00~15:30 ~ 6日、13日、20日、27日
- 東部地区図書館 「それ、図解で教えて！」 「師走の師はお坊さん説」
3地区館合同展示『日本語って面白い「本のなかのHAKU」~白・掃・博~』
【おはなし会】毎月第2・4日曜日 11:00~11:30 ~ 10日、24日
- 中部地区図書館 「美味しい珈琲いかがでしょう」 「ことばあそびえほん」
3地区館合同展示『日本語って面白い「本のなかのHAKU」~白・掃・博~』
【おはなし会】毎週 木曜日 11:00~11:30 ~ 14日、21日、28日
【かみしばい】毎月第2土曜日 11:00~11:30 ~ 2日 ※臨時休館のため、第1土曜日に開催

地区図書館カレンダー

中央図書館、阿寒、音別とは
休館日が異なる場合があります

2023年12月							2024年1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31			
31													

▲ 中部 休館
12/ 5(火)~ 9(土)
臨時休館となります

■ は共通の休館日です

ウェブサイト

<http://kushirolibrary.jp>

facebook 釧路市中央図書館

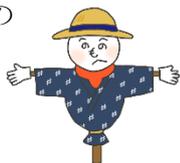
Instagram @kushiro lib

おすすめ新着本 西部地区図書館

『海を見たかったかかし』

はせがわ ゆうじ/作
中央公論新社
2023.8

山の田んぼにいたかかしが、「世の中を見てみたい」と神さまにお願いしたら、足ができた。かかしは海に向かって旅に出る。しかし海までの道のりに都会があつて…。切ないものがたり絵本。



『わたしたちに翼はいらない』

寺地 はるな/著 新潮社
2023.8 分類：F/テ

シングルマザー、専業主婦、独身の会社員。同じ地方都市に暮らす3人は、いじめ、モラハラ夫、母親の支配に悩まされ、やがて…。「生きる」ために必要な救済と再生をもたらすまでのサスペンス。

『週末の縄文人』

週末縄文人 縄・文/著
産業編集センター
2023.8 分類：210/J

現代の道具を使わず、自然にあるものだけで、ゼロから文明を築く。普通のサラリーマンが、週末限定の縄文時代を生き抜くサバイバル・エッセイ。火の起こし方などの実用コラムも収録。

おすすめ新着本 東部地区図書館

『わたしはかわいいマヌルネコ』

たけがみ たえ/作
あかね書房 2023.6

世界でいちばん古いネコは、夕ぐれと朝がすき。体を動かすのは苦手だけれど、得意のさいみん術で狩りをする。まんまるモフモフすがたで人気のマヌルネコを、あざやかな版画で生き生きと描く。

『モノマネ芸人、死体を埋める』

藤崎 翔/著 祥伝社
2023.7 分類：MF/フ

モノマネ芸人・関野浩樹は、往年の名投手・竹下竜司のモノマネ1本で生計を立てている。本人にも気に入られ、順風満帆な芸人生活…のはずだったが、竹下が人を殺してしまった。罪がバレたら自分も失業。窮地に陥った浩樹は…。



『科学がつきとめた「運のいい人」』

中野 信子/著 サマーク出版
2023.9 分類：159/N

夢や目標・欲しいモノを紙に書いて貼っておくと実現することも、他人に感謝するといったことも、その理由を科学的に説明することができる！運をよくするための行動や考え方を、脳科学の知見をもとに解説する。

おすすめ新着本 中部地区図書館

『ねこのゆめ』

荒井 良二/絵
NHK出版
2023.6



家にいるねこも、街にいるねこも、みんなゆめ見てる。行ってみたい場所、待っている会いたい誰かをもとめて。あたたかいなにかやだれかのゆめを見て、今日も、ふみふみふみふみ…。荒井良二初めての「ねこ」の絵本。

『蒼天の鳥』

三上 幸四郎/著
講談社
2023.8 分類：F/ミ

活動写真「兇賊ジゴマ」の上映中、場内で火事が。取り残された女流作家・田中古代子と幼い娘・千鳥が目にしたのは、舞台上に立つ本物の「ジゴマ」による殺人。古代子と千鳥は探偵となり、謎に挑み…。

『特捜検察の正体』

弘中 惇一郎/著
講談社
2023.7 分類：327/H

日本最強の捜査機関、特捜検察。村木厚子、角川歴彦、カルロス・ゴーンらの弁護を担当してきた無罪請負人が、その危険な20の手口を明かす。特捜検察が抱える構造的な問題、一般市民が事件に巻き込まれた時の防御策も解説。